第 1 版　2026 年 10 月 15 日

## 当院において培養検査を受けられた方およびそのご家族の方へ

## ―　「岡山県内における溶血性連鎖球菌の検出状況調査への協力依頼　―

研究機関名およびその長の氏名：岡山協立病院　病院長　角南　和治
研究責任者　　：岡山協立病院　臨床検査科　栗本　真起子

### 1)　研究の背景および目的

2016 年以降世界的に劇症型溶血性連鎖球菌感染症が増加しているとの報告があります。また、日本国内においても劇症型溶血性連鎖球菌感染症が増加しているとの報告があります。そのため、岡山県内における溶血性連鎖球菌感染症を確認する必要があります。より正確なデータを得るためには培養検査による検出状況の把握が必要です。本研究に賛同を得られた医療機関から培養検査のデータを提出していただき岡山県内における溶血性連鎖球菌感染症の検出状況を確認します。

### 2)　研究対象者

2017 年～2024 年の間に当院で培養検査を受けられた方を対象とします。

### 3)　研究方法

診療情報をもとに培養検査のデータを選び、岡山県内における溶血性連鎖球菌の検出状況に関する分析を行い、岡山県内における溶血性連鎖球菌の検出状況の推移を調べます。氏名や生年月日など、患者様を直ちに特定できる情報は削除して使用します。また個人情報が漏洩しないようにプライバシーの保護に細心の注意を払います。

### 4)　使用した情報

- 溶血性連鎖球菌が検出された材料名、検出された溶血性連鎖球菌の薬剤感受性結果

### 5)　掲載予定論文

岡山医学検査

### 6)　使用した資料の保存

この研究に使用した情報は電子情報のみであり、個人情報を含まないデータとして保存されます。研究終了後 5 年間、パスワードで制御されたコンピューター内に保管されます。データ抽出に使用した患者 ID はインターネットに接続されていない別のコンピューター内に電子情報として保存されます。

**7）　研究資金と利益相反**

この研究に使用された研究資金は一切ありません。また利害関係が想定される企業等で研究責任者や家族が活動して収入を得ているようなことは一切ありません。

**8）　研究計画書および個人情報の開示**

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、御家族等（父母などの親権者、配偶者、成人の子または兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容の不明点についても、担当責任者に遠慮なくお尋ねください。

この研究は、あなたの個人情報を特定するデータがわからない形で、学会や論文として発表されます。

この研究にご質問があれば下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（御家族の方等も拒否を申し出ることができる場合があります）に御了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが発表された場合は、個人が特定できない形式の場合は情報を削除修正できない場合がありますので、御了承ください。こういった場合に診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはありません。

**＜問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>**

岡山協立病院　臨床検査科
氏名：　栗本　真起子
電話：086-272-2121（代表　平日 9 時～17 時）